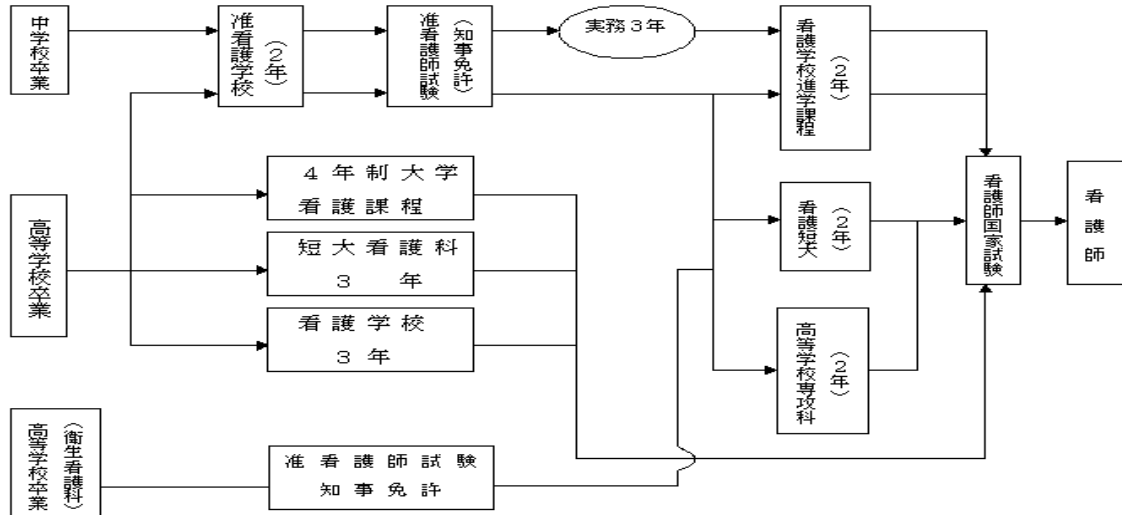


V 看護師になるには

3年課程 ◎高等学校卒業者（大学入試共通テストの成績は不要）

2年課程 ◎准看護師の免許を得てから3年以上実務経験のある者。

（夜間3年）◎准看護師で高等学校卒業者、又は卒業見込者。



現在、高等看護学校いわゆる高看は推薦入試も一般入試も倍率が高くなってきています。一般入試の試験内容は本校の生徒にとっては厳しいものになっています。また各学校から出された資料によれば、入試に合格するには最低6割の得点が必要です。家庭での学習時間を充分にとり、積極的に取り組むのは当然のこととして、問題集を通じて試験に慣れるなど、自主的かつ計画的な学習を行うことが大切です。特に、国語・数学・英語の3教科はできるだけ早い時期から取り掛かなければなりませんし、理科（特に生物・化学）についてはすべての分野を理解できるよう学習する必要があります。学校の授業だけで満足してはいけません。

また、看護高等専修学校いわゆる准看と言われる学校があります。准看は元来中卒者を対象とした学校でしたが、現在ではほとんどが高卒者で占められています。従って高校で学ぶ内容を確実に自分のものにしておく必要があります。学校の授業を中心に据え、受験用の問題集を地道にやっていくことが要求されます。

また、病院によっては3年間の欠席日数は10日以内が望ましいというところも多く、看護の業務内容を考えると当然ですが、日常の健康管理にも充分気を使わなければなりません。

また面接で試験官にアピールするだけの人間的な深さ、温かさといったものを養っておかなければなりません。今日の医療の現状や看護師という職業に対する知識や一般常識も必要です。

以上、看護学校への道は非常に険しいものですが、それを乗り越え目標を達成する生徒が1人でも多くなることを期待します。入学後は、「受験勉強とは比較にならない」と看護学生が言う通り厳しいスケジュールが待っているのです。高校在学中に全ての面において努力をしてください。